

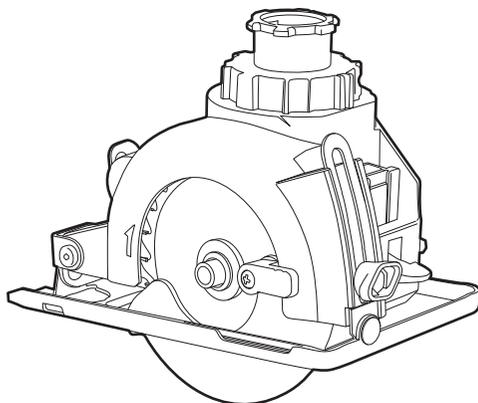
# 18V充電式マルチツール専用 丸鋸ユニット

型式:SL-18MDM-A

## 取扱説明書

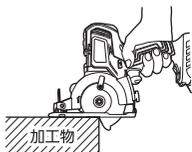
ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。



### 安全上のお知らせ

- バッテリーパックを使い切った後は、目安として30分以上本体を休ませてください。
- 取扱説明書に記載されている能力を超える作業には使用しないでください。
- 使用前にマルチツール本体と本ユニットが確実に接続されていることを確認してください。(P5参照)
- 切断中に加工物に強く押し付けたりしないでください。
- 切り落とし寸前や切断中に加工物の重みでのこ刃がはさまれないよう、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
- のこ刃の先端が出ない厚い加工物は切断しないでください。



- 木材・合板・プラスチック・アルミの切断に

### お客様へ

マルチツール本体・バッテリーパック・充電器についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。

# お使いになる前に

## 本製品を安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。  
取扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険が及ぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。



警告

人が死亡  
又は重傷を負う可能性が  
想定される内容



注意

人が傷害を負う可能性  
及び物的損害の発生が  
想定される内容



本製品や付属品の  
取扱いなどに関する  
重要な注意事項



警告

1. 指定ののこ刃・バッテリーパック・充電器以外は使用しないでください。(事故・故障の原因)
2. この取扱説明書に記載されている用途、又は能力以上の作業には使用しないでください。
  - 庭木の枝など生木の切断、切断砥石を取り付けての使用はしないでください。(けが・破損・故障の原因)
3. のこ刃は必ず指定の物を使用してください。
  - 本製品に表示してあるのこ刃寸法に適合した物を使用してください。
  - 使用できるのこ刃は、外径85mmで、内径10mmの木工用です。
4. のこ刃にひび割れ・刃欠け・ゆがみ等の異常がないことを確認してから使用してください。
  - のこ刃に異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。
5. 使用前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行い本製品の異常振動やのこ刃の大きな振れ等の不具合がないことを確認してください。
  - 特に初めて使用するときや、のこ刃を交換した後は3分以上の試運転を行ってください。
6. 安全カバーは絶対に固定したり取り外して使用しないでください。また、スムーズに動くことを確認してください。
  - のこ刃が露出したまま使用すると、けがの原因となります。

7. 本体を逆さに向けて使用したり、専用の作業台以外に取り付けて使用しないでください。
8. 加工物は安定した台に置き、クランプ・バイス等でしっかりと固定してください。
  - 不安定なまま作業するとけがの原因となります。
9. 切り落とす寸前や切断中に加工物の重みでのこ刃がはさまれないよう、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
  - のこ刃が加工物にはさまれると、正常に回転せず反発によるけが・故障の原因となります。
10. ベースに隠れてしまうような小さな物の切断は危険ですのでしないでください。また、加工する物はクランプ・万力等でしっかりと固定してください。
  - 不安定なまま作業するとけがの原因となります。
11. 使用する前に必ず近くに人がいないことを確認してください。また、使用中には人を近づけないでください。けがの原因になります。
12. ガソリン・ガス・塗料・接着剤等、爆発・引火のおそれがある物質の近くでは、絶対に使用しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
13. 切り落とした加工物に回転しているのこ刃が接触しないよう、台の高さはのこ刃の出しろの3倍以上にしてください。(けがの原因)
14. 加工物の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定した台を設けてください。(けがの原因)
15. 加工物の中に異物(釘・ねじ等)や加工物の下に障害物(のこ刃が接触する物)がないことを確認してください。
  - 刃こぼれだけでなく、強い反発力が生じけがの原因となります。
16. 回転しているのこ刃や切りくず等の排出部は危険ですので、絶対に手や顔等を近づけないでください。(けがの原因)
17. 切断途中でのこ刃を回転させたまま本体を戻そうとすると、強い反発力が生じけがの原因となります。その位置でスイッチを切り、のこ刃の回転が完全に停止してから本体を持ち上げるようにしてください。
18. 切断中にこじったり、加工物に強く押し付けたりしないでください。(けが・故障の原因)
19. 使用中は、本体を確実に保持してください。
  - 切断開始・終了直前に強い反発力が生じます。確実に保持していないと本体がぶれ、けがの原因となります。
20. 切断しようとする加工物の前方に手を置かないでください。
  - けがの原因となります。
21. 体調の優れないときや作業に疲れたときは使用を控えてください。また、炎天下の作業はできるだけ避けてください。作業をする場合は暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
22. 長時間の継続作業はしないでください。疲労による事故・手のしびれ・ハクロウ病の原因となります。目安として30分間の作業に10～20分間の休憩をとってください。

## お使いになる前に(続き)

23. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本体などに破損や亀裂・変形がないことをよく点検してください。破損や亀裂・変形があると、けがの原因になります。

- 安全カバーを不用意に床や台にぶつけると破損するおそれがあります。収納時や一旦作業を中断する場合でも取扱いに注意してください。

24. 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切り使用を中止し、お買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。



1. 建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。

2. 必ず安定した場所で作業してください。

- 傾斜のない平坦な場所で作業してください。不安定な場所で作業をするとけが・事故の原因となります。

3. 切断直後の加工物やのこ刃は非常に熱くなっています。

- 冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にのこ刃の交換は十分に冷めてから行ってください。(やけどの原因)

4. むやみに振り回したり、作動させながら移動したりせず、正しく本製品を使用してください。設計された速度で安全に作業を行ってください。

5. のこ刃の交換やお手入れのときは、手袋などで手を保護してから行ってください。けがの原因になります。

6. 本体内部に切りくずやごみ等が入らないように注意してください。

7. のこ刃の先端が出ない厚い加工物は切断しないでください。(モーター故障の原因)

# 本製品について

## 用 途

◆木材・合板・プラスチック・アルミの切断に

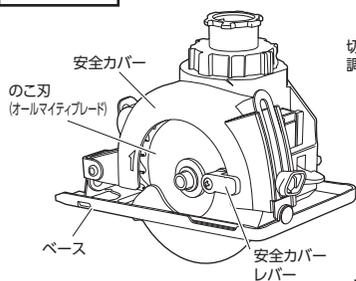
## 各部の名称・セット内容

### 要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

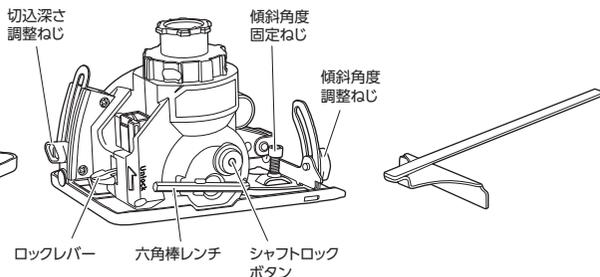
- 付属品が全て揃っているか
  - 破損した箇所はないか
- 万一不具合な点がありましたらお買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

### 本 体



丸鋸ユニット本体×1

### 付 属 品



平行定規×1

## 仕 様

本体(SL-18MDM-A)

無負荷回転数	約4,500min <sup>-1</sup>	サ イ ズ	約長さ165×幅94×高さ135(mm)
最大切込深さ	0°:21mm / 45°:11mm	質 量	約0.74kg
使用可能なのこ刃	外径85mm×内径10mm		

### 切断能力(最大)

別売バッテリーパック(SL-182BP-A)をフル充電した  
1回あたりの作業量目安(周囲温度20℃)

フル充電での作業時間 1×4材 約180回

※数値は目安です。バッテリーパックの使用頻度や加工物の種類等の作業条件により異なります。

※数値は付属ののこ刃を使用したときのものです。

※バッテリーパック2.0Ah取付け時の数値です。バッテリーパック4.0Ah取付け時の能力は約2倍に、5.0Ah取付け時の能力は約2.5倍になります。

# 使用前の準備

## ヘッドユニットの交換方法



警告

●ヘッドユニットの交換は必ず本体からバッテリーパックを取り外してから行ってください。

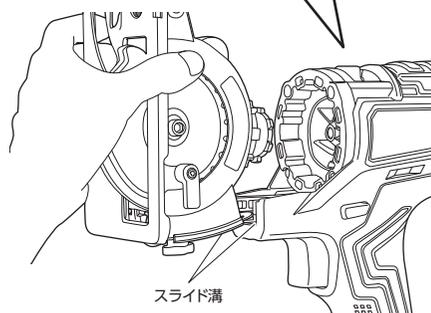
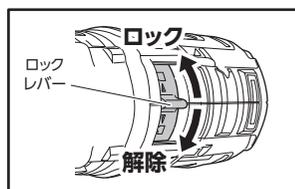
### 取付け

1. 本体とヘッドユニットのスライド溝をきちんと合わせて、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

2. ロックレバーを「ロック」の方向にスライドしてください。

※本体にヘッドユニットを差し込んだだけではロックは不十分です。

必ずロックレバーを奥までしっかりとスライドしてください。

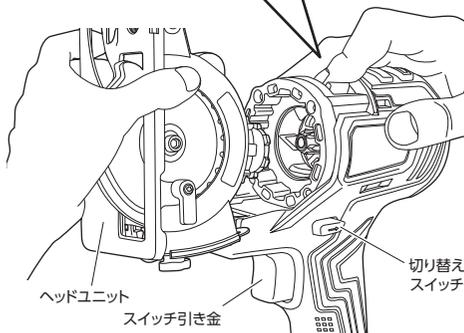
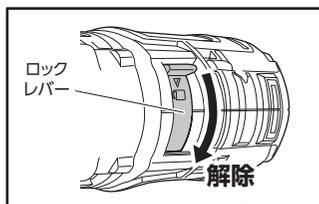


### 取り外し

●ロックレバーを「解除」の方向に押し込みながらヘッドユニットを取り外してください。

※ヘッドユニットを取り外すときは本体を下に向けないでください。

ヘッドユニットが落下して破損するおそれがあります。



## 各部の取付けと調整



●必ずスイッチを切り、本体からバッテリーパックを取り外した状態で行ってください。

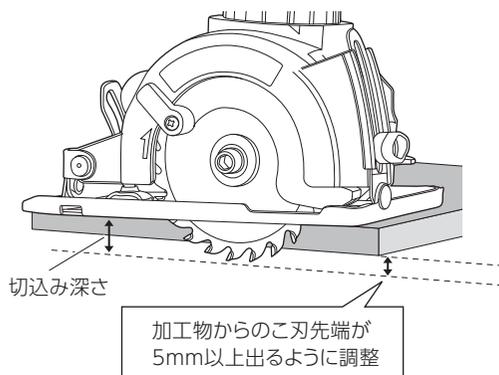
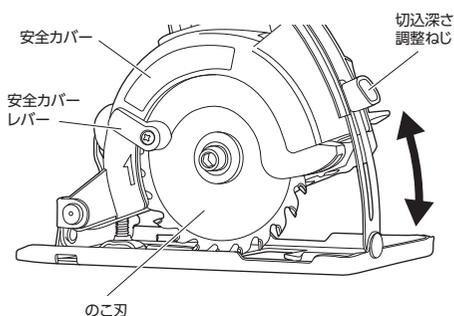


●各調整ねじは振動などで切断中にゆるまないようしっかりと締め付けて固定してください。(けがの原因)  
●調整するときは、のこ刃で手を傷付けないよう十分注意してください。

### 切込深さの調整

●切込深さ調整ねじをゆるめることで切込深さ(ベースからののこ刃が露出する高さ)を調整することができます。安全カバーレバーを持って安全カバーを全開にし、のこ刃を露出させて、切込深さを確認してください。また、調整後は切込深さ調整ねじをしっかりと締め付けてください。

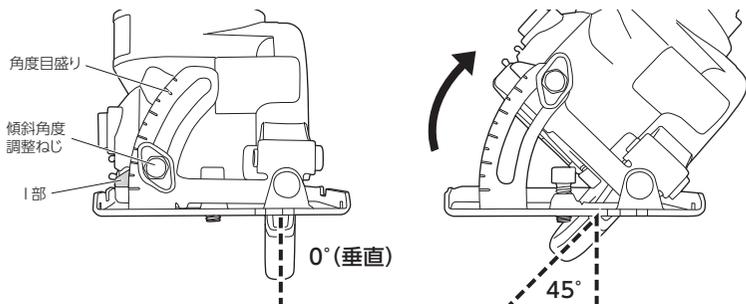
※切込深さは加工物の厚み+5mm程度を目安にしてください。



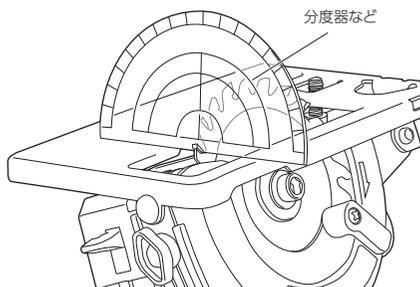
# 使用前の準備(続き)

## 傾斜角度の調整

- 傾斜角度調整ねじをゆるめて、のこ刃をベースに対して0°(垂直)から最大45°まで傾斜させることができます。I部を角度目盛りに合わせて傾斜角度を決めてください。傾斜角度を決めたらしっかりと調整ねじを締め付けて固定してください。

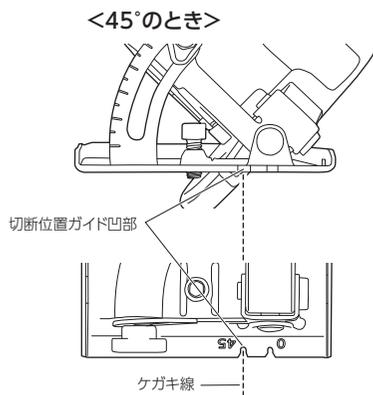
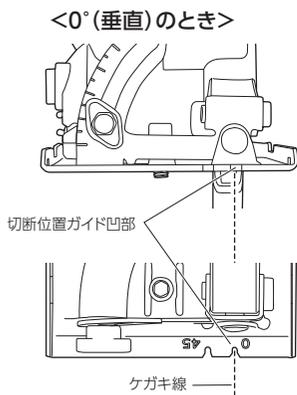


※角度目盛りはあくまでも目安です。正確な角度に調整したい場合はスコヤ・自由金・分度器等を使用してください。(セット内容には含まれておりません。)



## 切断位置ガイドについて

- のこ刃傾斜角度が0°(垂直)又は45°のときは、切断位置ガイド凹部をケガキ線に合わせて切断位置の目安にしてください。



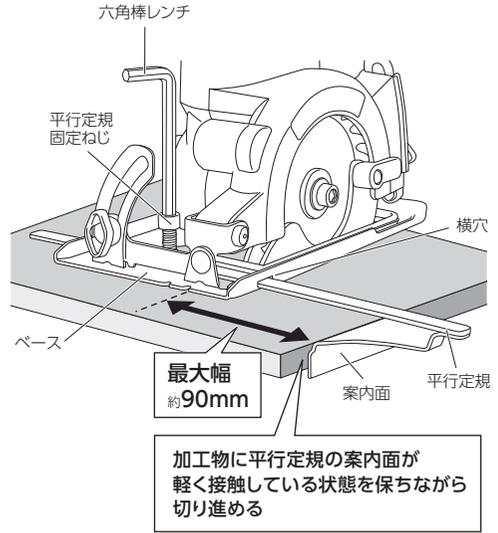
## 平行定規の取付け

- 加工物の側面に沿って切断する場合や、同じ幅で何度も切断する定寸切断に便利です。  
付属の平行定規で切断できる最大幅は約90mmです。

1. ベース前方の横穴に平行定規を通して切断位置を調整してください。
2. 本体後部に収納されている六角棒レンチで平行定規固定ねじをしっかりと締め付けて固定してください。

※平行定規固定ねじを締めつけるときは、のこ刃と平行定規の案内面が平行であることを確認してください。

3. 加工物の側面に平行定規の案内面が軽く接触している状態を保ちながら切断してください。



# 使用前の準備(続き)

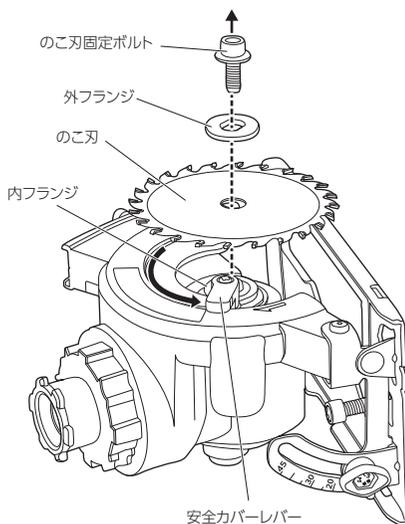
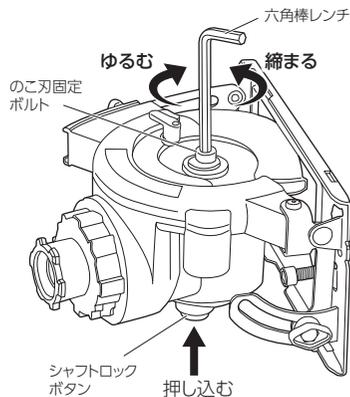
## のこ刃の取り付け・取り外し



- のこ刃を取り扱うときは必ず手袋を着用してください。
- 切断直後、のこ刃は非常に熱くなっています。冷えるまで直接手肌に触れないでください。特にのこ刃の交換は十分に冷めてから行ってください。(やけどの原因)

### 取り外し方

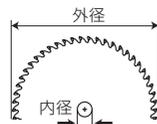
1. 切込深さを最小にし、のこ刃を上にして床など安定した場所に置いてください。
2. シャフトロックボタンを押し込みながら本体後部に収納されている六角棒レンチでのこ刃固定ボルトをゆっくり回し、回転軸を固定してください。
3. 回転軸が固定された状態で、六角棒レンチを時計回りに回し、のこ刃固定ボルト・外フランジの順に取り外してください。
4. 安全カバーレバーを右図の矢印の方向へ動かし、安全カバーを全開にして、のこ刃を取り外してください。



## 取り付け方

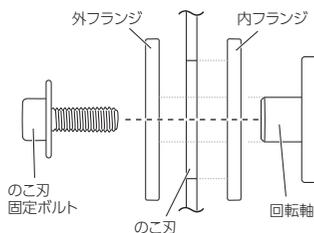
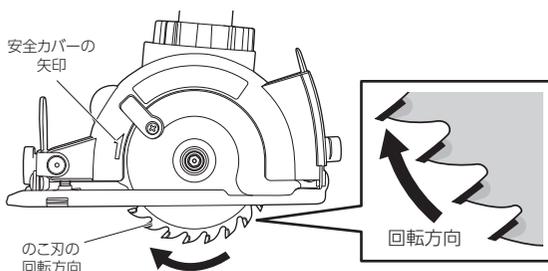


- 使用できるのこ刃は、外径85mmで、内径10mmの丸のこ用チップソーです。

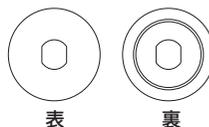


- のこ刃の取付け後は、スイッチを入れる前にシャフトロックボタンが戻っていることを確認してください。
- のこ刃の回転方向が安全カバーの矢印と一致していることを確認してください。

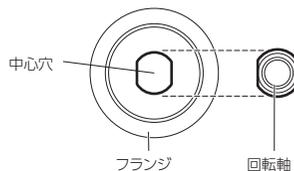
- 取り外しと逆の要領で行ってください。回転部周辺の各部に切りくず等が付着している場合は、きれいに取り除いてください。



- ※内・外フランジの向きに注意してください。フランジには表裏があります。裏面がのこ刃に接するように取り付けてください。



- ※回転軸の向きに内フランジと外フランジの中心穴の向きを合わせて取り付けてください。



フランジの中心穴と回転軸の形状を合わせる

# 使い方

## 操作方法



警告

- 本製品は刃物を高速で回転させる電動工具です。使用するときは細心の注意を払い、作業する環境を整え(作業の邪魔になる物は移動又は取り除いてください。)、作業者は体調を考慮し、(作業に疲れたときは休憩をし、体調の優れないときは、作業を控えてください。)、本体・付属品等の点検を十分にし、(本体の調子が悪いときや異常がある場合は、使用しないでください。)、作業に適した服装で行ってください。
- スイッチ引き金に指をかけて運ばないでください。不意な始動によるけがの原因になります。
- ロックレバーを押し上げた状態で固定しないでください。けがの原因になります。
- この刃の取付け・取り外しのときは、必ずバッテリーパックを本体から取り外してください。本体が作動して、けがのおそれがあります。
- 本体にバッテリーパックを取り付けるときは、スイッチ引き金に指をかけないでください。不意な始動により事故の原因となります。
- 危険ですので回転中にシャフトロックボタンを押さないでください。

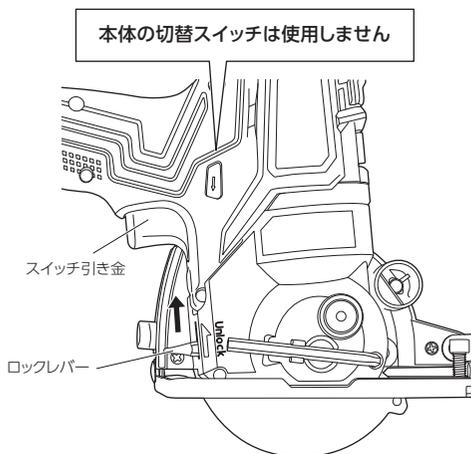


注

- 指定以外の用途に使用しないでください。けが・故障の原因となります。
- 使用中、バッテリーパックの残量が少なくなるとこの刃の動きが遅くなり、切れ味が落ちます。
- マルチツール本体の切替スイッチは使用しません。強引に押し込んだりしないでください。

### ■スイッチ引き金操作

- ロックレバーを押し上げたままスイッチ引き金を引くと作動します。
- スイッチ引き金を離すと停止します。



## 作業を行う前の確認

---

### 1. のこ刃を確認してください。



- のこ刃に異常のある物や切れ味の悪くなった物は使用しないでください。
- のこ刃が取扱説明書に従って正しく取り付けられているか確認してください。

### 2. 安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。



- 安全カバーは絶対に固定したり取り外して使用しないでください。のこ刃が露出したまま使用すると、けがの原因となります。

### 3. 調整や取付けに使用した工具類が取り外されていることを確認してください。



- 工具が取り外されていないと、故障や思わぬ事故の原因となります。

### 4. 作業前には必ず人のいない方向に向け、無負荷で1分以上の試運転を行ってください。



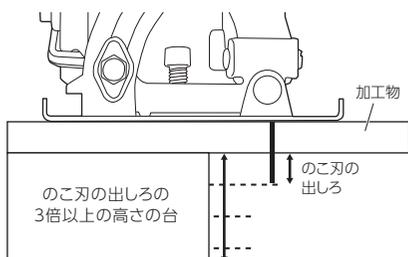
- 本製品の異常振動やのこ刃の大きな振れ等の不具合がないことを確認してください。
- 特に初めて使用するときや、のこ刃を交換した後は3分以上の試運転を行ってください。

# 使い方(続き)

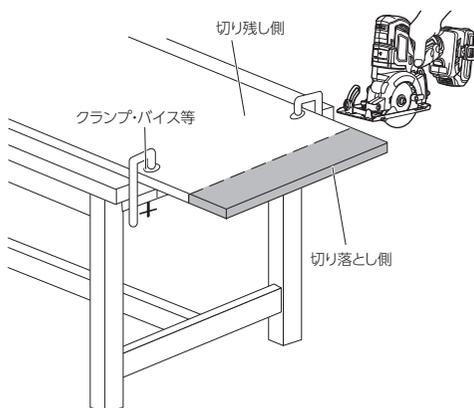
## 作業方法

### 加工物について

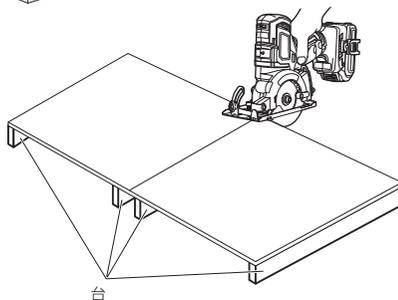
- のこ刃は加工物より下面に出ますので、加工物は安定した台の上に置いて固定したうえで切断してください。  
のこ刃や安全カバーが地面に接触するのを防ぐため、また、切り落とした加工物に回転しているのこ刃が接触しないよう、台の高さはのこ刃の出しろの3倍以上にしてください。



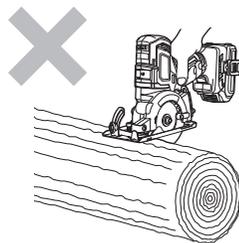
- 加工物の切り残り側は、クランプ・バイス等で確実に固定してください。



- 切り落とし寸前や切断中に加工物の重みでのこ刃がはさまれないよう、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。  
加工物の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定した台を設けてください。

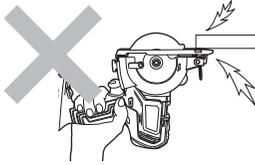


- ベースが密着しない加工物(丸太など)の切断はしないでください。(けが・故障の原因)

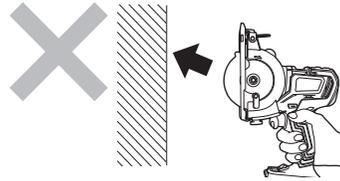


## 切断作業

●本体を逆さに向けて使用しないでください。



●ベースを加工物に密着させず、浮かせた状態で使用しないでください。

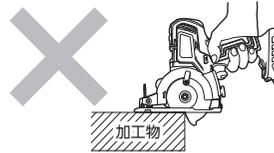


警告

●安全カバーは絶対に固定したり取り外して使用しないでください。のこ刃が露出したまま使用すると、けがの原因となります。



●のこ刃の先端が出ない厚い加工物は切断しないでください。



●加工物の半ばで切断を終える場合は、切断を終える位置でスイッチ引き金を離し、のこ刃の回転が完全に停止してから本体を加工物から引き抜いてください。ただし、この場合ののこ刃で切断面に傷が付くことがあります。

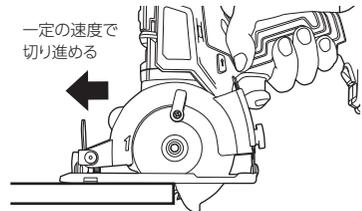
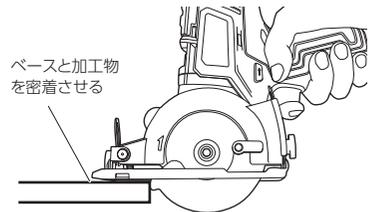
1.加工物を安定した台に置き、確実に固定してください。

2.本体をしっかりと保持し、のこ刃が加工物に触れないように、加工物にベースが密着するように当ててください。また、シャフトロックボタンが解除されているか確認してください。

3.ロックレバーを押し上げたままスイッチ引き金を引き、のこ刃の回転が安定したらゆっくりと前方に切り進めてください。切り進める速さを一定に保つようにすると切断面がきれいに仕上がります。

※安全カバーは切り進めるにつれて、加工物に押されて自然に開いていきます。大変危険ですので、安全カバーを固定して使用しないでください。

4.切断し終わるまで3.の状態を保ってください。



# お手入れ

## お手入れと保管方法

### 本体について

#### ■安全カバーの動作点検

- 安全カバーがスムーズに動くか確認してください。不具合がある場合は、お買上げの販売店に修理をお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)に相談してください。

#### ■各部取付けねじの点検

- 各部取付けねじなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるんでいるねじがありましたらしっかりと締めなおしてください。

#### ■清掃

- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(破損・故障の原因)
- 油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 作業後は、本体通気孔に付いた汚れを落としてください。
- 回転部周辺の各部に付着した切りくずなどはきれいに取り除き、詰まらないように注意してください。(故障・動作不良の原因)

#### ■保管

- 使用しないときは、直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

### のこ刃について



- 極端に切れ味の悪くなったのこ刃を使うと、切断抵抗が大きくなりけが・故障の原因となります。

#### ■点検

- のこ刃は使用により変形・摩耗・劣化します。定期的に点検をし、異常が見られた場合はすぐに交換してください。
- 切れ味が悪くなったのこ刃を使用すると、モーターに負担がかかり故障の原因となります。早めに交換してください。





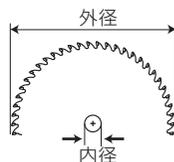
# お買上げの後に

## 市販ののこ刃について



●加工物・切断条件に適したのこ刃を使用してください。

- 使用できるのこ刃は、外径85mmで、内径10mmの丸のこ用チップソーです。  
※充電式丸のこ用推奨



## 別売品のご紹介

- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「製品サポート」よりお問い合わせください。ご注文のときは、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品名	充電式電気丸鋸用チップソー オールマイティ 85mm
型式	SL-DMP-1
JANコード	4907052 377592

## 保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EARTH MAN 18V充電式マルチツール専用丸鋸ユニット		お買上げ日	年 月 日	
型式	SL-18MDM-A	JANコード	4907052 341296	保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書やレシート等を添付してください。				

### 保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
  - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
  - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
  - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
  - 本書の提示がない場合。
  - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
  - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。\*  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。  
\*製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

\*修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



#### ■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。